



ほほえみ保育園とハートピアきつれ川の地域交流

ほほえみ保育園（下河戸）では、精神保健福祉施設の「ハートピアきつれ川」と地域交流を今年度から新たに取り入れ、最初の活動として障害者と園児（年長児）による環境整備を行いました。園児たちは、「お兄さん。お兄さん。」と親しく声をかけ花壇の除草と花植え作業を一緒に行い交流を図りました。今後は、園児たちの遊戯等をハートピアきつれ川で発表したり、お互いの施設を利用し、小さい頃から多くの人とのかかわりをもたせるふれ合い保育を広める予定です。



SAKURA
広報

さくら

目次	■市長就任のあいさつ……………	2	■くらしの情報……………	9
	■さくら市営温泉施設案内……………	3	■道の駅きつれがわに姉妹駅ができます！…………	12
	■農業委員がまじりました……………	4	■郷土史編さん係(喜連川町史)便り…………	13
	■タウンピックアップ……………	6	■図書館だより……………	14
	■春の行政相談週間……………	7	■文芸のひろば……………	15
	■人間ドック・脳ドック検診の受付について…	8	■さくら市の文化財めぐり・さくら市ミュージアム…	16

5/15
2005 (平成17年)
第3号

R100

PRINTED WITH
SOY INK™

この印刷物は「環境にやさしく」をモットーに「大豆インキ」「古紙配合率100%再生紙」を使用しております。

市長就任のあいさつ

秋元 喜平



市民のみなさま、このたびさくら市長の重責を担うことになりました秋元です。

今回の選挙におきましては、たくさんの方々にご支援をいただき、誠にありがとうございます。この場を借りてお礼申し上げます。

この変革の時代に、市民のみなさまは元より、たくさんの方々からの大きな期待を担って誕生しました。さくら市の、初代市長として、改めてその責任の重さを痛感し、身が引き締まる

思いでいっぱいであります。

市政は申し上げるまでもなく、市民のために行われるものであります。さくら市は、二町が合併し誕生したばかりでありますので、地域的なかたよりや、不公平感が生じないよう、公平・公正を旨とし、一日も早く二町の融合、一体化に意を尽くしてまいります。

また、さくら市は合併協議の中で、市民にさまざまな約束をしてまいりました。

その中心となりますのが「新

市建設計画」であります。計画に盛り込まれた事務事業について、新市の視点から再度論議をし、さくら市としての総合計画、いわゆる長期振興計画をできるだけ早い機会に策定し、市政運営の指針にしていきたいと考えております。

なお、本計画策定にあたりまして、これから紹介いたします各施策の実施にあたりましては、パブリックコメント制度、地域座談会などの手法を取り入れ、市民の声、地域の声を大事にしながら進めてまいりる所存であります。

まず、融合一体化を目指すまちづくりについてありますが、氏家、喜連川地区連携のための新たな幹線道路の整備を行い、両地域の連携及び早期の一体性の確保に努めます。また、生涯学習、生涯スポーツの推進を通じて、市民が一緒に文化、スポーツ、レクリエーション活動が楽しめるような環境整備を図ります。

次に、安全で安心した生活ができるまちづくりについてであります。安心して子どもを生み育てられる環境整備」を重要課題として、多様な保育の充実や子育て支援体制の整備のほか、子どもたちの医療費の無料化の拡大などに努めてまいります。



行政運営については、合併の最大の目的である行政の効率化に向けて、行政（事務事業）評価制度の導入、適正な定員管理計画や人材育成計画の樹立、そして公共施設等の運営について、民間活力の導入による効率化などさまざまな手法を研究し、組織機構のあるべき姿を検討しながら、低コストで高サービスを提供できるように行政改革を積極的に進めてまいります。

このほか、高齢者福祉の推進、今日的な課題である循環型社会の構築に向けて、ごみ減量化及びリサイクル事業の推進や生ごみ処理施設の整備推進、農・畜産の振興のための諸施策、活気ある商工業の振興のための諸施



策、温泉を核とした観光振興のための諸施策、地域防災計画の策定などによる安心してくらせるまちづくりの推進など、さまざまな施策を通して、「笑顔あふれ、安心、平和なまち さくら市」建設にまい進していく覚悟であります。

以上が、市政運営に関して、私の基本的な考え方であり、これが、これらの具現化にあたりましては、常に四万一千人余の市民の立場に立つて考え、実行していく所存でありますので、より一層、市民のみなさまのご理解、ご協力をお願い申し上げます。私、私の挨拶といたします。

さくら市営温泉施設案内

喜連川温泉は、硫黄・塩分・鉄分を含む弱アルカリ泉で優良な泉質をもっています。薬効は、リュウマチ・神経痛・糖尿病・不妊症等多岐にわたり、県内外の多くの方から高い評判を得ています。

さくら市では市内の高齢者等にもこのような施設を利用してもらい、健康増進や心身のリフレッシュを図ってもらおうと「高齢者等温泉施設利用証交付事業」を実施しています。

《高齢者等温泉施設利用証交付事業》

◆対象者

- ・70歳以上の高齢者（4月中旬に配布済み）
- ・身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳保持者（温泉施設利用証交付申請書を提出した方）

◆利用方法

- ・交付された利用証は、平成18年3月31日まで有効で、1か月当たり5回まで使用できます。

◆利用施設

- ・下記の3施設で利用できます。



喜連川城温泉 (老人福祉センター)

お丸山公園の頂上に建つお城を模した温泉施設。眼下に広がる眺望が美しい。

☎686-3633
定休日:第3月曜日



もとゆ温泉 (第1温泉浴場)

清潔感あふれる室内。内湯と露天風呂が楽しめる。

☎686-3284
定休日:第1月曜日



露天風呂 (第2温泉浴場)

一度に50人程度が入浴できる露天風呂。湯船は大きな石を組み合わせた岩風呂。

☎686-5047
定休日:第2月曜日

◆問い合わせ 市健康福祉課 ☎681-1116

《その他こんな公的温泉施設があります》



道の駅きつれがわ 温泉施設・クアゾーン

子どもプールやマッサージバスなどがある。中でも人気の歩行浴は気になる下半身のエクササイズに好評です。他にも内湯、露天風呂、サウナもあります。

☎686-8180 定休日:第4月曜日



足湯 (喜連川城温泉前)

お丸山公園を散策後足湯でゆっくりとおくつろぎください。今年2月にオープンし、気軽さも手伝ってたくさんの利用者がいます。

営業時間:午前9時~午後4時

かんぼの宿 栃木喜連川温泉:大浴場、ジャグジー風呂、うたせ湯、露天風呂、薬草浴場 ☎686-2822

国民年金保養センターきつれがわ:大浴場、寝湯、うたせ湯 ☎686-2311

ハートピアきつれがわ:展望大浴場、露天風呂 ☎686-3336

農業委員が 決まりました



新井 功
担当地区：葛城1区



大橋 悦男
担当地区：櫻野(1)、(2)、東



斉藤 勝義
担当地区：櫻野東、(5)



大久保正昭
担当地区：早乙女8区



手塚 巨男
担当地区：采女、下新田



吉澤 喜一
担当地区：鹿子畑14区

農業委員会は、農業生産の基盤となる優良農地を守り、有効利用するための取り組みを行っています。

また、農業委員は農地関係全般にわたり、地域の世話役、農地の相談相手としての活動もしていますので、お気軽にご相談ください。

《問い合わせ》農業委員会事務局 ☎681-1124



五江 正
担当地区：穂積15区



菊地 哲郎
担当地区：箱森、松島



見目 年宏
担当地区：元組



木村 宏
担当地区：喜連川3区



瀧澤 正文
担当地区：櫻野(1)、(2)、中



坂本 和夫
担当地区：横町、新町



黒尾 和幸
担当地区：金枝13区



天女目忠行
担当地区：大野



浅野 茂久
担当地区：下河戸11区、南和田12区



伴 ちい
担当地区：小入7区



高瀬 保
担当地区：馬場(1)、(3)、(4)、(5)、(6)、氏家北、向河原、富野岡



若目田隼男
担当地区：上久久津、勝山



添田 巖
担当地区：上松山、本田



鈴木 紀元
担当地区：向河原、富野岡、馬場(1)、(3)、(4)、(6)、氏家北



村上 和一
担当地区：喜連川4区



矢野 和男
担当地区：穂積15区



石原 孝明
担当地区：狭間田、狭間田中央



戸村 元子
担当地区：上河戸9区



小堀 雄司
担当地区：押上(1)、上、長久保、蒲須坂



柄木田俊明
担当地区：松山、上組



奥畑 幸一
担当地区：根本、八方口、谷中、鍛冶ヶ沢



木村 清作
担当地区：葛城1区



宅原 栄
担当地区：下河戸10区



小島 博
担当地区：押上(1)、上、長久保、蒲須坂



内藤 勇一
担当地区：氏家新田



榎 寿夫
担当地区：上河戸9区



物井 通
担当地区：柿木沢、上野



坪山 恵一
担当地区：大中、草川、卯の里(1)(2)、北草川



小峰銀次郎
担当地区：喜連川5区



加藤 光一
担当地区：卯の里(3)(4)(5)、古町、伝馬町、川岸



村上 光治
担当地区：鷺宿6区



諏訪 正行
担当地区：喜連川2区

滝政夫職務執行者が退任



滝政夫職務執行者の退任式が、4月22日に市役所本庁舎3階で行われました。滝職務執行者は、3月28日のさくら市誕生から市長決定までの約1か月間、市政にご尽力いただきました。合併後の業務は特に多忙であったと思いますが、熱心に市政に取り組まれました。大変お疲れさまでした。

氏家たばこ販売組合の美化運動

4月18日(月)、氏家たばこ販売協同組合(さくら市、高根沢町、塩谷町、上河内町のたばこ販売店)の皆さんが氏家駅周辺を中心にゴミ拾いを行いました。

この活動は、たばこ販売店側で、単にたばこを販売するのではなく、喫煙者に喫煙マナーを守ってもらいたいという願いから、年間3回の美化活動を実施します。

5月2日(月)には、同駅前周辺で未成年者喫煙防止を広く訴えるポケットティッシュをJR線利用の高校生を中心に手渡し、啓発運動を行いました。



熟田小学校で被災地へ励ましの活動



熟田小学校5年生(現6年生)が総合的学習の時間を使い、募金活動を行ったお金で新潟の中越地震で被災された方々にゼラニウムを送りました。「災害ボランティアとちぎ」を通じて送られたゼラニウムは新潟県北魚沼郡川口町で行われた「和南津・春こいまつり」で町民の方々に配られ、一緒にメッセージカードを付けて「地しんや雪で大変だと思いますが、がんばってください」と被災された方々を励ました。これらのプレゼントに大変喜び勇気づけられた川口町民の方々から、たくさんのお礼の手紙が届きました。

春の行政 相談週間

5月16日(月)から22日(日)まで

行政相談を
お気軽にご利用ください

行政相談委員は、総務大臣から委嘱され、地域での皆さんの身近な相談相手として、行政サービスに関する相談や行政の仕組みや手続に関する相談を受け付けています。

★行政相談とは…

国の行政全般についての苦情その他相談や意見・要望を受け付け、相談者と関係行政機関の間に立って、公正・中立の立場から必要なあっせんを行い、その解決や実現を促進し、これを行政の制度及び運営の改善に反映させるものです。

さくら市の行政相談委員

新井 正義さん
さくら市喜連川4367
☎686-2852



添田 和夫さん
さくら市氏家2521
☎682-2094
e-mail
kazuo-1002@nifty.com



平成17年度の定例行政相談所 開設予定日

開設日	時間	会場
5月	11日(水)	(終了しました) 氏家公民館2階団体室
	30日(月)	午前10時～午後3時 喜連川社会福祉センター
6月	13日(月)	午前10時～午後2時 氏家公民館2階団体室
	30日(木)	午前10時～午後3時 喜連川社会福祉センター
7月	11日(月)	午前10時～午後2時 氏家公民館2階団体室
	29日(金)	午前10時～午後3時 喜連川社会福祉センター
8月	11日(木)	午前10時～午後2時 氏家公民館2階団体室
	30日(火)	午前10時～午後3時 喜連川社会福祉センター
9月	12日(月)	午前10時～午後2時 氏家公民館2階団体室
	30日(金)	午前10時～午後3時 喜連川社会福祉センター
10月	11日(火)	午前10時～午後2時 氏家公民館2階団体室
	28日(金)	午前10時～午後3時 喜連川社会福祉センター
11月	11日(金)	午前10時～午後2時 氏家公民館2階団体室
	30日(水)	午前10時～午後3時 喜連川社会福祉センター
12月	12日(月)	午前10時～午後2時 氏家公民館2階団体室
	27日(火)	午前10時～午後3時 喜連川社会福祉センター
1月	11日(水)	午前10時～午後2時 氏家公民館2階団体室
	30日(月)	午前10時～午後3時 喜連川社会福祉センター
2月	13日(月)	午前10時～午後2時 氏家公民館2階団体室
	28日(火)	午前10時～午後3時 喜連川社会福祉センター
3月	13日(月)	午前10時～午後2時 氏家公民館2階団体室
	30日(木)	午前10時～午後3時 喜連川社会福祉センター

★解決された事例

- ・国立病院駐車場の患者優先の駐車方法への改善
- ・ハローワークの待ち時間の短縮
- ・国道側溝への転落防止のための鉄柵の設置

★相談方法は…

- ・毎月2回定例行政相談所開設
- ・行政相談委員に直接電話も受け付けます。
- ・自宅での相談も受け付けます。

★相談料は…

相談料はいただきません。
相談された秘密は必ず守ります。

《問い合わせ》

市企画課 ☎681-1113

*氏家公民館での相談委員は添田和夫さんです。
喜連川社会福祉センターでの相談委員は新井正義さんです。

軽自動車税の減免について

身体が不自由であったり、心身の発達や精神に障害のある方のために使用される軽自動車については、これらの方が健全な方と同じように社会生活ができるよう、一定の要件のもとに軽自動車税を減免しています。

◎減免の割合は、100%です。
(税額は0円になります)

一定の要件に該当し、決められた期限までに軽自動車税の減免申請をされた方は軽自動車税の減免を受けることができます。

◎減免申請は、納期限である5月末日の7日前までです。

申請に必要な書類については、市税務課に確認してください。

★減免の対象となる障害者の範囲

次の①～④のいずれかに該当する方です。

- ①身体障害者手帳の交付を受けている方のうち、『減免を受けることができる方の範囲』に該当する方
- ②戦傷病者手帳の交付を受けている方のうち、『減免を受けることができる方の範囲』に該当する方
- ③療育手帳の交付を受けている方のうち、手帳の『障害の程度』の欄に「A」「A1」または「A2」と表示されている方
- ④精神障害者保健福祉手帳交付を受けている方のうち、手帳に通院医療費の公費負担番号が記載されていて、障害の程度が1級の方

★減免の受けることができる軽自動車

- ①障害者の方本人が軽自動車を運転する場合
◇障害者の方本人が所有する軽自動車
- ②障害者の方と生計を一にする方または障害者の方を常時介護する方が軽自動車を運転する場合
◇次のいずれかの方が所有する軽自動車
 - I 障害者の方本人
 - II 障害者の方と生計を一にする方
 - III 障害者の方を常時介護する方

《問い合わせ》 市税務課 ☎681-1114

人間ドック・脳ドック検診の受付について

市では、日ごろ健康診断を受けられない方のために病気の早期発見・早期治療を目指して「人間ドック・脳ドック」検診を実施しており、受診される方に費用の一部を助成しています。

○対象者 国民健康保険加入者の満30歳以上の方で、市税滞納の無い世帯（完納世帯）に属する方

○受診期間 平成18年3月まで

○検診機関 下記のとおり (単位:円)

検診機関	コース	費用	個人負担
栃木県保健衛生事業団	人間ドック基本	39,900	19,900
	人間ドック婦人	46,200	26,200
黒須病院	人間ドック	42,000	22,000
自治医科大学検診センター	人間ドック	44,100	24,100
鷲谷病院 *送迎あり	脳ドック	36,750	16,750
	人間ドック一般	40,950	20,950
	心臓ドック	26,250	6,250
	人間ドック総合脳	65,100	45,100
	人間ドック総合臓腑	65,100	45,100
人間ドック総合心臓	57,750	37,750	
藤井脳神経外科病院	脳ドック	35,700	15,700
宇都宮セントラルクリニック *送迎あり	脳ドック	36,750	16,750
	心臓ドック	36,750	16,750
	一般ドック	36,750	16,750
	レディースドック	36,750	16,750
	総合脳ドック	63,000	43,000
宇都宮健診クリニック	人間ドック	39,900	19,900
塩谷総合病院	人間ドック	37,800	17,800
	一泊ドック	57,750	37,750
	脳ドック	36,750	16,750
済生会宇都宮病院	人間ドック男性	42,000	22,000
	人間ドック女性	45,150	25,150
那須中央病院	一泊人間ドック	61,950	41,950
	人間ドック基本	39,900	19,900
	脳ドック	39,900	19,900
国際医療福祉病院	人間ドック	39,900	19,900
	人間ドック婦人	45,150	25,150
	脳ドック	39,900	19,900
那須脳神経外科病院	脳ドック	31,500	11,500

☆費用額のうち20,000円を国民健康保険より負担します

検診申込方法

- 申込先 市民課
喜連川支所市民福祉課
- 持参品 国民健康保険証・印鑑
- 添付書類 市税完納証明書

*市役所または支所窓口にて検診申し込みをいただき、「検診承認決定書」を交付しますので、それをもちまして各検診機関に申し込みください。

《問い合わせ》 市民課 ☎681-1115

お知らせ

旧喜連川町の敬老年金
制度について

合併協議会だより(第8号)でもお知らせしたとおり、旧喜連川町で77歳以上の方に支払われていた年額3,000円の敬老年金が廃止され、次のように支給内容が変わりました。市民の皆さんには深いご理解とご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

◎さくら市では、人生の祝年を迎える高齢者の方に、長寿を祝福して敬老祝い金を支給します。

・対象者および祝い金の額
さくら市の住民基本台帳に引き続き6か月以上登録されている方で平成17年度中に次の年齢を迎える方
祝い金の額

満77歳 10,000円
満88歳 20,000円
満100歳 50,000円

・支給方法
郵便局を除く銀行等へ口座振替により、誕生月の翌月に支給します。
※対象者の方には、事前に通知をします。

《問い合わせ》

市健康福祉課
☎681-1116

平成17年度 新規学卒者を
対象とする求人説明会(事
業所向け)を開催します

平成18年3月新規学校卒業予定者の採用に向けた求人取り扱いについての説明会を次のとおり開催します。採用を計画している事業主の皆様は、ぜひご出席ください。

《日時》

5月23日(月)
受付 午後1時30分～
開始 午後2時

《場所》

サン・アゼリア矢板(勤労者総合福祉センター)
《問い合わせ》
ハローワーク矢板(矢板公共職業安定所)
☎0287-4310121

氏家地区文化協会
発表会開催

琴・舞踊・吟詠等の発表をとおして、市民の皆さんに日本固有の邦楽に興味を持ち、親しんでもらうことを目的に開催します。入場は無料です。ご来場をお待ちしています。

《日時》

5月29日(日)
午前9時30分～

《場所》

氏家公民館ホール
《問い合わせ》
氏家地区文化協会
会長 五十嵐辰夫
☎682-4252



6月1日は「人権擁護委員の日」です。

市では、「人権擁護委員の日」にちなみまして、人権相談所を開設します。相談は無料で、市の人権擁護委員が相談に応じ、秘密は厳守されます。お気軽にご相談ください。

《日時》 6月1日(水) 午前10時～午後2時

《場所》 氏家公民館 2階団体室
喜連川社会福祉センター

《相談内容》 毎日の暮らしの中で起こる様々な問題。いじめ・体罰・女性差別などの差別問題、家庭内(夫婦、親子、結婚、離婚、暴力等)、借地借家、近隣のめごと、その他法律に関することなど。

《問い合わせ》 市健康福祉課 ☎681-1116

点字・手話講習会を
開催しています

点字や手話を覚えたい、はじめたいという方のために講習会を開催しています。随時受け付けていますので、関心のある方はご連絡ください。

☆点字講習会☆

第1日曜日および第3・4土曜日の午前9時30分から午後2時まで氏家公民館で開催しています。

☆手話講習会☆

毎週土曜日午後1時30分から3時までうのはな作業所で開催しています。

《問い合わせ・申し込み》

市社会福祉協議会 ☎682-2217

建設リサイクル法に関する
全国一斉パトロール等の実施について

矢板土木事務所は、5月23日(月)～27日(金)に一斉パトロールを実施します。

以下の工事にあたっては「分別」と「リサイクル」の届出が義務付けられています。

工事の種類	規模の基準	
建築物の解体	延べ面積	80㎡以上
建築物の新築・増築	延べ面積	500㎡以上
建築物の修繕・模様替え等(リフォーム等)	工事金額	1億円以上
その他の工作物に関する工事(土木工事等)	工事金額	500万円以上

《問い合わせ》 栃木県矢板土木事務所 ☎0287-44-2187

栃木県政
世論調査に
ご協力を!



この調査は、暮らしや県政への要望などについて、県民の皆さんが日ごろ感じていることをうかがい、「活力と美しさに満ちた郷土“とちぎ”」を皆さんとともに築きあげていけるよう、県政施策の基礎資料とさせていただきます。お答えいただいた個人の情報などは、この調査以外には一切使用しませんので、個人のお名前が出るなどしてご迷惑をおかけすることは絶対ありません。

- 〈対象〉 県内に在住する20歳以上の方から2,000名を無作為抽出
- 〈期間〉 5月20日(金)～6月10日(金)
- 〈実施方法〉 調査票を郵送します
- 〈問い合わせ〉 県広報課 ☎623-2158

登記所の統合に伴う
登記事務の取り扱いについて

さくら市に所在する宇都宮地方務局氏家出張所(登記所)は、7月11日(月)をもって、宇都宮地方務局本局と統合することになりました。

氏家出張所における登記事務の取扱いは7月8日(金)までであり、7月11日(月)からは、宇都宮地方務局本局において取り扱うこととなります。

なお、統合と同時に不動産および商業・法人登記事務処理をコンピュータによって処理することになりますので、あわせてお知らせします。

* 宇都宮地方務局(本局)の登記管轄 *

庁名	現在の管轄区域	統合後(7月11日以降)の管轄区域
宇都宮地方務局	宇都宮市 河内郡のうち 河内町、上河内町、上三川町	宇都宮市 さくら市 河内郡のうち 河内町、上河内町、上三川町 塩谷郡のうち 高根沢町

不明な点および詳細については、宇都宮地方務局総務課(☎623-6333)または、宇都宮地方務局氏家出張所(☎682-2151)にお問い合わせください。

募集

臨時補助職員を
募集します

★市民課事務補助

《募集人数》 1名

《応募資格》 パソコン操作ができる18歳以上の方

《勤務時間》 午前8時30分～午後5時15分

《勤務場所》 市民課

《賃金》 1日 6,900円

《任用期間》 平成17年6月1日から平成18年3月31日まで

《勤務内容》 一般事務補助員

《申し込み方法》 総務課に臨時職員希望履歴書

がありますので、窓口で請求してください。履歴書には必ず写真を貼付し、5月24日までに総務課へ提出してください。

《問い合わせ》

市総務課 ☎681-1111

第1回さくら市
卓球大会参加者募集

《日時》 6月5日(日) 午前8時45分開会

《会場》 氏家体育館

《参加資格》 塩谷地区在住または通勤・通学の男女

《種目》 ★男子シングルス
★女子シングルス
★男子ダブルス
★女子ダブルス
★婦人ラージボールシングルス

《試合方法》 3セットマッチによるトーナメント方式

《参加料》 シングルス 300円
ダブルス 500円

《申し込み・問い合わせ》 ※当日持参してください。5月24日(火)までに氏家体育館または、喜連川体育館までお申し込みください。(申込書は、各体育館事務所にあります)

氏家体育館 ☎682-8888
喜連川体育館 ☎686-6625

さくらウインドアンサンブルの団員を募集します

《対象》 高校生から一般社会人まで音楽愛好家ならどなたでも

《活動日時》 毎週水曜日 午後6時30分～9時

《活動場所》 氏家公民館

《問い合わせ》 ☎682-2048 飯島

「J」ウインドハーモニーの団員を募集します

《対象》 小学4年生～中学生 初心者でも歓迎します

《活動日時》 毎週土曜日 午後6時30分～8時30分(公民館の都合により変更もあり)

《活動場所》 氏家公民館

《活動内容》 吹奏楽の基礎練習から楽曲の演奏

《問い合わせ》 ☎682-2048 飯島

統計調査員の登録者募集

本年10月1日に全国一斉に国勢調査が実施され、市では250人の調査従事者が必要となります。そのため、統計調査に従事していただく、登録調査員を広く募集します。

- 《募集期間》 5月16日(月)～6月15日(水)
 - 《登録要件》 ○市内に居住し、20歳以上で調査活動ができる健康な方
○調査で知れたことなど、秘密の保持ができる方
○警察・選挙・税務事務に従事していない方
 - 《仕事内容》 事務説明会への出席・担当調査区の確認・調査票の配布・調査票の回収・調査票の点検・提出
 - 《報酬》 報酬額は調査により異なります。
 - 《応募方法》 企画課または喜連川支所市民福祉課にある指定の調査員登録申請書か、市のホームページからダウンロードした調査員登録申請書に必要事項を記入し、市企画課まで本人がご持参ください。提出の際に書類確認と簡易面接をします。(普段の服装でおいでください)
- ※ 応募いただいた方は、市で審査した後、統計調査協力員登録名簿に登録します。なお、名簿に登録されてもすべての方が調査に従事できるとは限りません。また、他の統計調査の調査員を希望される方は、引き続き名簿に登録させていただきます。
- 《問い合わせ》 市企画課 ☎681-1113

さくら市青少年クラブ
新会員募集

これからのさくら市の農業を担う若き農業後継者のクラブです。いちご狩り、もちつき会、保育園児との芋掘り等農業を通じた地域活動を意欲的に展開しています。また、ポウリング大会やスキー・スノーボードツアーなど他のクラブとの交流やクラブ員同士の親睦を深めるイベントも行っています。農業に興味のある方なら、農家でなくても結構です。皆さんの参加をお待ちしています。女性の方も大歓迎です。

《募集対象》 市内在住の18歳から30歳までの男女
《問い合わせ》 市農政課 ☎681-1117
e-mail:nousei@city.tochigi-sakura.lg.jp

さくら市ファミリーサポートセンター
説明会開催のお知らせ

- ☆喜連川地区☆
《日時》 5月17日(火) 午前10時～11時30分
《場所》 喜連川公民館 団体事務室
- ☆氏家地区☆
《日時》 5月19日(木) 午前10時～11時30分
《場所》 氏家公民館 2階研修室
※両会場で託児もあります。

さくら市ファミリーサポートセンターでは、「子育ての手助けをしてほしい方」「子育ての手伝いをしたい方」を募集しています。説明会を開催しますので、話を聞いてみてください!

※資料の関係上、事前にお申し込みいただければ幸いです。

その他、詳しいことはさくら市ファミリーサポートセンター(市社会福祉協議会内)
氏家本部 ☎682-2217
喜連川支部 ☎686-2670
までお問い合わせください。



さくら市デイサービスの
ご案内

65歳以上で介護認定に該当されない在宅の高齢者に対し保健福祉サービスを提供することで、要介護状態にならないようにすること、社会的孤立感の解消および利用者間の交流を図ります。現在19名の利用者がおしゃべりをしたり歌を歌ったり、仲間と楽しく過ごしています。



- 《利用日》 およそ週2回(月に1度バス遠足があります)
- 《時間》 午前10時～午後3時(自宅まで送迎をします)
- 《内容》 指の運動、創作活動、ストレッチ体操、入浴、等
- 《利用料金》 1回700円(昼食代を含みます)
- 《問い合わせ》 さくら市氏家福祉センター ☎682-9888
市社会福祉協議会 ☎686-2670

道の駅きつれがわに姉妹駅ができます!



福島県「喜多の郷」



千葉県「おおたき」

福島県喜多方市の「喜多の郷」・千葉県大多喜町の「たけゆらの里おおたき」・栃木県さくら市(旧喜連川町)の「きつれがわ」は、いずれも「喜」に関連する道の駅で、偶然にも地図上で一直線に並んだ道の駅です。この3つの道の駅がこのたび「喜びの道の駅」姉妹駅として連携、協力することになりました。そこで、「喜びの道の駅」(姉妹駅)の愛称を募集します。

☆姉妹駅の特徴☆

- いずれも「喜び」に関連する道の駅です。
- 3つの道の駅は地図上で一直線上に位置します。
- 福島県、栃木県、千葉県といった県、地方を越えた交流です。
例) 喜びの道の駅なので「ジョイフル・ロード・ステーション」等
できれば「喜び」と「一直線」の2つの意味を入れた素敵な愛称をお願いします。

《応募方法》

・官製はがきに姉妹駅にふさわしい愛称と住所、氏名、年齢、電話番号を明記の上、道の駅きつれがわへお送りください。

〒329-1412

栃木県さくら市喜連川4425-10

道の駅きつれがわ 姉妹駅愛称募集係 あて

《賞品》

最優秀賞 1点 3つの道の駅の特産品セット

十道の駅きつれがわ温泉年間ペアフリーパス券(10万円相当)

優 秀 賞 3点 「喜多の郷特産品セット」「きつれがわ特産品セット」「おおたき特産品セット」

いずれか1セット(抽選で決めさせていただきます。)

十道の駅きつれがわ温泉3か月フリーパス券(3万円相当)

※なお、最優秀賞該当なし(愛称採用なし)の場合は優秀賞を4点とし、その中から抽選で1名様に最優秀賞賞品をさしあげます。

《締め切り》 6月30日(木)必着

《問い合わせ》 道の駅きつれがわ ☎686-8180

第10回喜連川温泉スタンプラリー開催中

年間温泉ペアフリーパス券や景品が当たる抽選券をプレゼント。達成者にはもれなく優待券セットをプレゼントします。

《開催日》 8月31日(水)まで

《抽選日》 9月11日(日)

《抽選会場》 道の駅きつれがわ

《主催》 喜連川温泉施設協議会

《問い合わせ》 道の駅きつれがわ ☎686-8180

市商工観光課 ☎681-1127

喜連川支所施設管理課 ☎686-6612

道の駅きつれがわまつり

6月9日(木)~12日(日)*4日間

豪華商品が毎日当たる抽選会を開催します。

詳しくは広報さくら6月1日号、チラシ等でお知らせします。

《問い合わせ》 喜連川支所施設管理課 ☎686-6612

道の駅きつれがわ ☎686-8180



わがことに
愛と
誇りを！

郷土史編さん係
喜連川町史

84

お問い合わせは
郷土史編さん係
(喜連川町史)へ
☎686-6622

旧喜連川町広報で毎月掲載していた、町史編さん室便りは、今月号より郷土史編さん係(喜連川町史)便りとして継続し、喜連川町史も継続していきます。

☆近現代部会☆

上江川村の炭焼業をめぐって

東京の家庭を暖めた野州炭

昭和三〇年代半ばごろまで、木炭は家庭に不可欠の燃料でした。栃木県の野州炭は大消費地東京で好まれました。

「野州の黒消炭(通称土釜)は栃木県の名産にして、東京に輸送する者のみにても約五百万俵に及ぶと云ふ」盛況振りでした(大成会『大日本之実業』明治四一年)。五百万俵は重量で九万ト前後でしょうか。大正二年、東京市に移入された木炭が三二



大栗 行昭 専門委員



炭窯, 葛城上坪

万ト(鉄道で二七万ト余、水運で四万ト余)といえますから(鉄道院『本邦鉄道の社会経済に及ぼせる影響』中、大正五年)、明治末、大正初めに東京市内で消費された木炭の三割近くが野州炭だったこととなります。ちなみに大正元年、全国の木炭発送主要駅で、三位に黒磯野(一万一千ト)、一位に黒田原(八千ト)、一六位に今市(五千ト)、二五、二六位に氏家、矢板(ともに四千ト)の名がみえます(同前資料)。野州炭の主産地は県北でした。

上江川村の炭焼業

明治二六年前ころ、上江川村が村内の炭焼業を調査しています。「炭商がいて、山林所有者から雑木を買い、炭焼業者を雇って山林内に炭焼竈を築かせ、炭を焼かせる。竈は二四基あり、焼き終われば崩す。炭焼業者は四人。大半は村人だが、出稼ぎ人もいる。炭焼業者は百俵焼いて三円支払われる。炭の種類は柶炭、檜炭、その他雑木炭で、明治二五年には五貫目の俵で二万八五七〇俵を生産した。その三割は地方で消費され、七割は氏家の河岸または長久保停車場を経て東京に出荷される。炭商で取引額が多いのは上河戸の笹沼友三郎である」などとあります(軽部亨家文書)。

木炭商の活躍

穂積の福田正男家には、明治二〇年代後半から三〇年代に活躍した木炭商・黒尾直三郎にかかわる資料があります。

上江川村穂積の黒尾は明治三〇年、東京市神田区三崎町に六



吉成が黒尾に宛てた手紙/会津の炭焼人の様子が興味深い

二坪の建物を購入、黒尾商店を開きます。その年の暮れには東京の炭問屋らしい高橋重太郎に、黒尾店製造の朶印土釜炭を正月から毎月千俵ずつ発送する約定をしています。彼が東京で売る木炭は、栃木・茨城両県で買い付け、あるいは炭焼人(焼き)に焼かせたものでした。例えば明治三〇年八月、黒尾は喜連川松田の小森鉄之助から翌年の旧正月三〇日まで七千俵を買う契約を結んでいます。価格は柶炭が三二円、檜炭が二七円(百俵当たり、氏家渡し)などです。小森の売上金は二千円前後になり、彼も炭焼人を雇う側であったと思われる。

黒尾の下で炭の買い付けや炭焼人集めを担当したのは吉成馬三郎です。明治三〇年ころの秋、吉成が馬頭町から黒尾に出した二通の手紙を紹介いたします。「昨日、出向いてくれなかった

ので米や味噌を買う金がない。大至急都合してほしい。大内村糸ト沢(馬頭町大字大内字井戸沢)に一人、相川下郷(茨城県大子町)に一人、いずれも三、四百俵もっている炭焼人を見つけたから案内したい」

「会津から木伐人七名と炭焼人二名が出てきた。鍋、ふとん、諸品の買入れを申し込まれたので、五〇円ほど大至急送ってほしい。ふとんは国元に持ち帰りたいらしい。一度品物を渡せば会津の職人は帰郷まで契約金を要求しないから、送金願いたい。赤目(白炭)で焼かせるので、承知願いたい。出荷は久那瀬の馬を山に上げることにする(同河岸から那珂川で運ぶ)」「(カッコ内は大栗が補いました)」。黒尾が茨城県境の内と外で木炭を調達していたこと、会津の樵や焼子を雇用したことは注目されます。実は当時、福田家当主の亀吉も木炭を商っていました。だが、買付先は福島県いわき市域まで及んでいました。

【注】東北本線宇都宮・矢板間にあった駅。明治三〇年、岡本・氏家を通る現在の路線が敷かれ廃止

執筆者

近現代部会

専門委員(喜連川町史)

宇都宮大学教授 大栗 行昭

図書館

開館時間 午前10時～午後6時まで

5月の休館日
 氏家図書館 20日(金)、27日(金)、31日(火)
 喜連川図書館 23日(月)、30日(月)、31日(火)

●「本をたくさん読んで 賞をもらおう」開催中

喜連川図書館では、5月31日(火)まで児童を対象に「本をたくさん読んで賞をもらおう」を実施しています。

この機会に本をたくさん読んで、賞をもらってみませんか？

●読書会参加者募集

喜連川図書館では、1冊の本を話題に、話し合いを楽しく行う「読書会」の参加者を募集しています。本を読むことが好きな方、ぜひご参加ください。

詳しくは、喜連川図書館へお問い合わせください。

☆おはなし会 午後2時30分～☆

氏家図書館
 おはなし会 21日(土)・28日(土)
 プチおはなし会 21日(土)
 喜連川図書館 21日(土)

☆県立図書館協力車日程☆

氏家図書館 26日(木)
 喜連川図書館 20日(金)

☆ブックスタート☆

対象となる乳幼児への絵本の読み聞かせ、および配布を行います。

氏家図書館 23日(月)・30日(月)
 場所：氏家保健センター

小学1・2・3年生のための 科学あそびらんど：つくってあそぼう

○参加者募集○

《実施日》 6月から各班月1回、土曜日に実施(全6回)

《場所》 氏家図書館会議室・喜連川図書館会議室

《講師》 大久保 稔先生(元小学校長)

《内容》

活動順序	活動名	実施日
第1回	「ケーブルカー」をつくってあそぼう	A班 6月11日 午前10時～正午
		B班 6月18日 午前10時～正午
		C班 6月11日 午後1時30分～3時30分
第2回	「トラ」をおりに入れよう、他	A班 7月9日 午前10時～正午
		B班 7月16日 午前10時～正午
		C班 7月16日 午後1時30分～3時30分
第3回	「ふくろうぶえ」を作ってならおう	A班 9月10日 午前10時～正午
		B班 9月17日 午前10時～正午
		C班 9月17日 午後1時30分～3時30分
第4回	「花にあつまるちょう」を作ろう	A班 10月8日 午前10時～正午
		B班 10月15日 午前10時～正午
		C班 10月22日 午前10時～正午
第5回	「うさぎの玉のり」を作ってあそぼう	A班 11月19日 午前10時～正午
		B班 11月26日 午前10時～正午
		C班 11月19日 午後1時30分～3時30分
第6回	「ヘリコプターがたえんぱん」を作るとばそう	A班 12月10日 午前10時～正午
		B班 12月10日 午後1時30分～3時30分
		C班 12月3日 午前10時～正午

※都合により一部変更することもあります。A・B班は氏家図書館 C班は喜連川図書館

《定員》 各班とも 小学1・2・3年生 各25名(合計75名)。全6回とも参加できる児童とします。申し込みが75名を超えた場合は抽選になります。班分けは、図書館で決めさせていただきます。

《参加費》 600円(材料費)

《申し込み期間》 5月16日(月)～5月31日(火)までに図書館カウンターへおいでください。各図書館に申込用紙がありますので、記入して窓口の職員に渡してください。

氏家図書館 ☎682-9889 <http://www.lib.ujie.tochigi.jp> 喜連川図書館 ☎686-7111 <http://www.lib.kitsuregawa.tochigi.jp>

文芸のひろば



俳句 木島 松穹選

夜ざくらに行きかう人や雨情橋
喜連川 川島 和夫
制服の白き直線入学す
氏 家 西海 順子
桑芽吹き赤城山道星揺れる
氏 家 大森 ミヨ
さくら市の門出寿ぐ花便り
氏 家 小竹 偉千
さくら市や出合いの春に誕生し
氏 家 小倉 夢扇
佇みてしばし雲雀の声に酔う
蒲須坂 福武サチ子
野のすみれ思い出綴る道祖神
櫻 野 綱川 ヒロ
春光やきょうさよならのランド
セル 草川 村上 恒子
城跡に癒やす足湯や花の下
氏 家 村上 裕子
白磁焼く主は若し白木蓮
櫻 野 大島 浜子
草花の友と交流春うらら
松島 飯島 聖子
比べれば下手なうぐいすおりに
けり 草川 村上 文雄

短歌 浅川 悦子選

彼岸過ぎ泊りながらの徒歩の旅
北草川 江連 悦郎
誘いあり桜並木へ湯のけむり
押上 村上 アサ
春よ春名もない花も咲いており
鍛冶ヶ澤 中山 イク
山裾にコブシの花の咲きそめて
小川の水は田に引かれゆく
柿木澤 坂本寿津子
落ち込んで居られぬ喜寿の忙し
さ今朝は座敷を丸く掃きたり
富野岡 見目 政子
銀色に光る川辺の猫柳
指に触るれば春のぬくもり
箱森 野中カツ子
納得のゆくまで粉を練り込んで
蕎麦を打つとき無心になれる
櫻 野 中田 アヤ
幼なより育てし孫の巣立つ朝
わが肩におく手の温かさ
狭間田 小林ケイ子

春なれば大地は匂ひ立つらしく
鼻を埋めて犬は動かず

氏 家 西海 順子

霜枯れの庭に気づけば紅させる
牡丹の新芽嘴に似る

氏 家 君島 トシ

うれしげに冬菜ゴマ和え一皿を
茶髪の職人すべて食せり

松山新田 鉢村 八重

鳴門大橋渡り行きつつ眼の下の
渦の凄さに足の凍めり

氏 家 小野 朋子

まだ明けぬ空は朝霧たちこめて
街灯のあかり滲みて浮かぶ

押上 伊藤 トミ

川柳 松平 祐宣選

虚勢張る男の肩に風が無い

蒲須坂 加藤 眞紀

ライバルの投げた言葉を拾う意地

狭間田 大木久仁子

古傷に触れて気づかぬお喋り魔

氏家新田 吉澤 爽風

聞きたがる親忘れたと子は逃げる

上阿久津 阿久津千鶴

へそくりを妻に告げてた四合びん

草川 板倉 天經

軍神の家で俺には父が無い

櫻野 鈴木 久樽

赤ちゃんは笑うことから教えられ

長久保 小島 茂都

うららかに釣られ散歩の足伸ばす

長久保 小島 アサ

寝たきりに頭下げ来る市長選

狭間田 中里 世季

ぬるま湯の中で失敗なげく時

長久保 人見 恒子

赤ちゃんを囲んで笑顔もらってる

氏 家 大久保洗稔

携帯で遊ぶじいちゃん若返り

狭間田 石川 究子

さくら市の住所で初めて出す便り

長久保 斎藤 セツ

*寄贈(敬称略)

ありがとうございました

【喜連川小学校・鷺宿小学校・河
戸小学校・金鹿小学校・穂積小
校新1年生へ】

▼交通安全御守Ⅱ鷺宿 小川魁
三・交通安全母の会(会長・小森
谷テル子)

【押上小学校】

▼図書券50,000円分Ⅱ押上
大森納之・(故) 大森美樹子

【氏家中学校】

▼金50,000円Ⅱ押上 大森
納之・(故) 大森美樹子

【喜連川保健センター】

▼健康教育用機能付きホワイト
ボード・5段書庫Ⅱ穂積 平山久義

【社会福祉協議会】

▼金21,400円Ⅱ福祉バス利
用者▼金10,000円Ⅱ本町
猪瀬哲二▼金10,000円Ⅱ氏
家美術愛好会▼金4,500円Ⅱ富
野岡 見目正樹▼金500円Ⅱ匿
名

広報さくら 第3号

編集・発行 さくら市企画課
〒329-1392 栃木県さくら市氏家2771 ☎028-681-1113

さくら市の文化財めぐり

かわひがしへきごとう 河東碧梧桐の句碑

平成17年2月9日指定 さくら市蔵



旧弥五郎坂の途中に、とても特徴的な字を刻んだ碑があります。

阪を下りて 左右に藪あり 栗おつる 碧

これは明治を代表する俳人河東碧梧桐が詠んだ句と直筆の字を写したものです。

氏家・喜連川は俳句や短歌が盛んな土地で、明治39年(1906)9月29日から10月2日まで河東碧梧桐を囲み氏家で句会が行われました。翌3日に碧梧桐は送りに来た瀧澤たがさわ凹孫(直七)や大門緑雨(恒作)と共に弥五郎坂で一休みして詠んだものを、昭和2年に俳句結社「だんざいぎんしゃ獺祭吟社」が記念碑として建立したものです。

なお、この句を詠んだ後も、河東碧梧桐は勝山などを訪れて句を詠んでいます。

指定文化財や埋蔵文化財の問い合わせは

生涯学習課 ☎686-6621

syogaigakusyu@city.tochigi-sakura.lg.jp

交通事故発生状況(人身事故)

平成17年4月末日現在(前年同月比)

さくら市	平成16年				平成17年				同年比			
	件数				死者				負傷者			
	件数	69	54	-15	死者	1	3	2	負傷者	93	71	-22

栃木県	平成16年				平成17年				同年比			
	件数				死者				負傷者			
	件数	1,232	1,272	40	死者	12	17	5	負傷者	1,655	1,658	3

さくら市の人口

前月比

人口	41,672人	-3
男	20,719人	6
女	20,953人	-9
世帯数	13,577世帯	17

5月1日現在
(住民基本台帳人口)

サンサンまつり2005

～たいせつなひとときを親子で過ごしてみませんか～

《実施日》5月28日(土)

《時間》午前9時30分～11時30分

《場所》あおぞら保育園 園庭・サンサンサロン

《対象》地域住民・園児・保護者・支援親子

《内容》①昔のあそび(ゴムとび、いしけり、お手玉あそび)

②人形劇

③マジックショー

④若獅子隊による和太鼓演奏・踊り

《問い合わせ》あおぞら保育園 ☎681-1336

さくら市ミュージアム — 荒井寛方記念館 —

◆展示案内

6月12日(日)まで
荒井寛方と
その周辺の作家たち

◆行事

みんなのひろば
5月28日(土)
粘土でペンダントを
つくろう

民家広場 板倉ギャラリー
展覧会

5月24日(火)～29日(日)
パッチワーク作品の展示
キルトタイム(代表 大久保佳子)